

〈隷書〉

竹陰濃疊千重翠
松吹晴喧萬壑雲

山本飛雲先生書

(この課題で書体は自由。但し、この課題は一人一点のみとする)

半折作品は各課題ごとに横／＼に一枚ずつたたんで提出ください。

〈楷書〉

竹陰濃疊千重翠
松吹晴喧萬壑雲

小島秋聲先生書

□ 竹陰濃疊千重の翠、松吹晴喧萬壑の雲。(鄭江)

次号予告「花影紙窓更盡月 虫聲草榻曉涼天」

〈行書〉

清原大龍先生書

竹陰濃疊千重翠
松吹晴嵐萬竅風

▽竹の影は幾重にも翠の色をあらわし、松吹く風は深い谷々の雲を送って晴天にかしましい。

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

舟尾圭碩先生書

三勢者やなをし満農あ万の
楚て多尔裳ぬれ二そ努連志
い路者可盤ら春

□ 三勢者やな みせは をし満農あ万の まの 楚て多尔裳 そ ぬれ二そ努連志 たにも い路者可盤ら春 ろはか

見せはやな 雄島のあまの 袖たにも ぬれにそぬれし 色はかはらす

△百人一首九十▽

条幅随意（臨書）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする）

渡邊大嶽先生臨

敬造石像一區願國
社永隆三寶彌顯有

▽孫秋生造像記

敬造石像一區願國祚永隆三寶彌顯有

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

吉田成堂先生書

私のうたは砂の砦が来て
やせーい波の一打でくづれてしまふ

□「砂の砦」三好達治の詩 私のうたは砂の砦だ 海が来てやさしい波の一打ちで くづれてしまふ

《手本（課題例）にとらわれず意欲的な作品を期待します。》

半折作品は各課目ごとに横に一枚ずつたんで提出ください。

条幅 随意参考手本（半折 $\frac{1}{2}$ 横のみ） — 8月末日締切 —

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

《手本（課題例）にとられず意欲的な作品を期待します。》



井之上 南 岳 先生 書

□ 種田山頭火
の句

この道を
たどるほか
ない 草の
ふかくとも
布置と章法の
研究と個性的
な作品を期待
します。



吉 田 成 美 先生 書

□ 「無^む為^い」
（老子・三章）

人為を用いな
いこと。自然
のまま。

山馬筆と羊毛
筆の二本取り
で、一気呵成
に「無為」の
つもりで書い
てみましたが、
筆を二本持っ
た段階で…。
字典を引いて
いろいろな書
体で現代性豊
かな作品にチ
ヤレンジして
みましょう。

※半折 $\frac{1}{2}$ 横
の出品票
は作品の
左下に貼
って提出
下さい。

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 蛟龍雲雨を得 (「三国志」呉書・周瑜伝)
英雄が時を得て偉業をなしたとえ。

蛟龍雲雨を得

成
美書

次号予告「峻節貫秋霜」

吉田成美先生書

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 蛟龍雲雨を得（「三国志」呉書・周瑜伝）
英雄が時を得て偉業をなしたとえ。



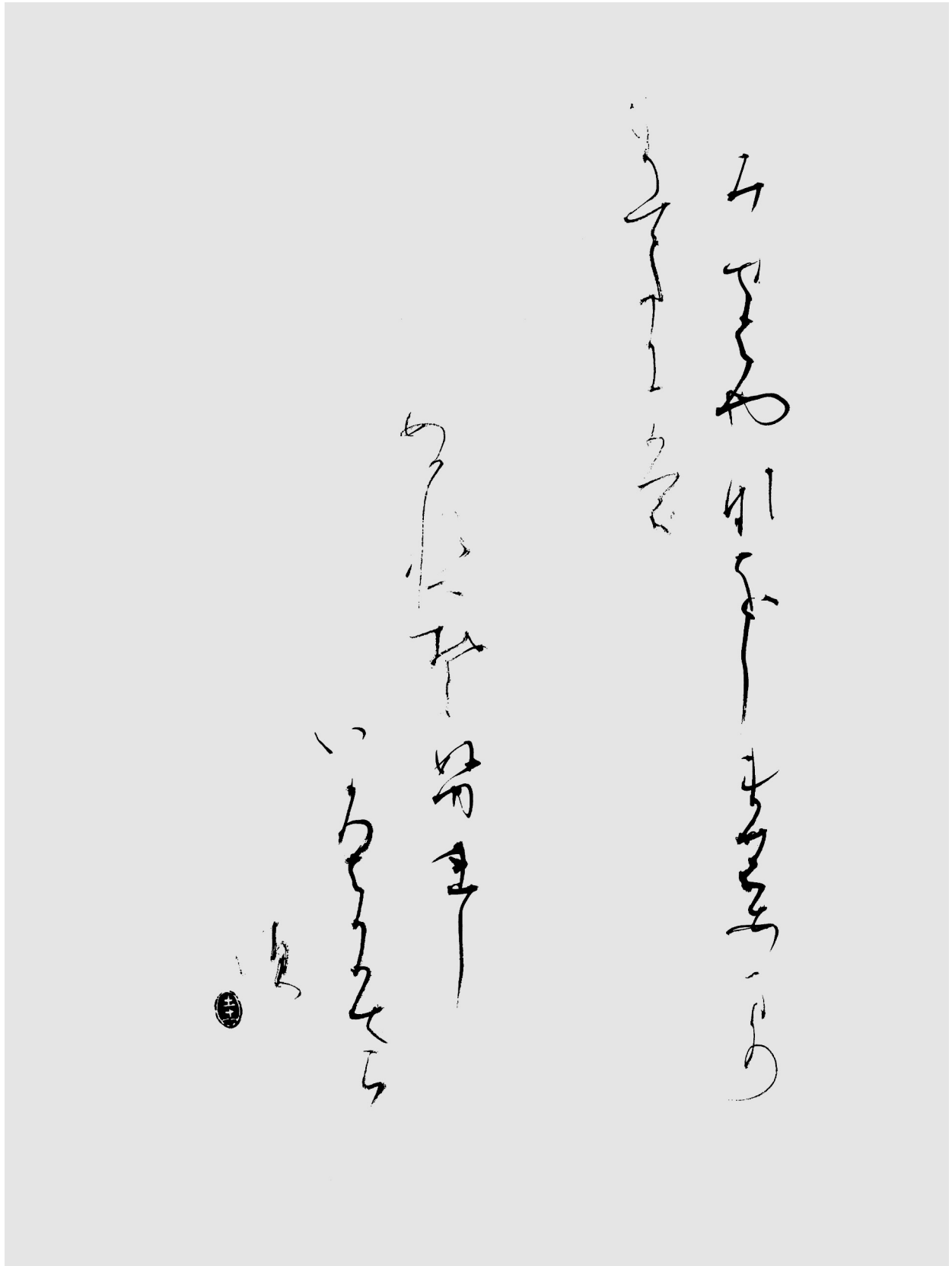
次号予告「峻節貫秋霜」

吉田成美先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△仮名▽

みせ^は者や那^なをしま農あ万^まのそて多^た尔裳^{にも}ぬれ二楚^{にそ}努^{ぬれ}連しいろ者^は可^か盤^はら須^す



見せはやな 雄島^のあまの 袖^たにも ぬれにそぬれし 色はかはらす

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△詩文書▽

横山白虹の句

扇風機 籠のレモンに 風送る

扇風機 籠のレモンに 風送る
白虹の句 白慧

※出品券は、半紙をタテにした左下に貼って提出ください。(ヨコ作品の場合も半紙をタテにして同様に貼ってください)

兵頭白慧先生書

半紙随意参考手本 — 8月末日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

□ 易直子諒 いちよくしりよう
(「礼記」楽記)
正直で柔順な気持ち。



次号予告「時和歳豊」

清原大龍先生書

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点とする）

△臨書▽

兼毫筆（や、堅めの筆）を使用し、リズムに乗って書きましょう。

有願弟子

成美先生
吉田

「有願弟子」

吉田成美先生臨

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

姓 号	企画	資材	出纳	総務
	会議	倉庫	計算	庶務
	事務	運輸	窓口	秘書
	管理	修繕	購買	経理

△実用書▽

資材 総務
倉庫 庶務
運輸 秘書
修繕 経理
企画 出納
会議 計算
事務 窓口
管理 購買

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△手紙文▽

昭和が懐かく語られる時代になり
また早朝からかまどでご飯を炊き一台
の七輪で味噌汁と主菜副菜を作って
いた母の姿は色褪せるとなく私の脳裏
に深く刻まれています
照代

昭和が懐かく語られる時代になりました 早朝から かまどでご飯を炊き 一台の七輪で味噌汁
と主菜副菜を作っていた母の姿は 色褪せることなく私の脳裏に深く刻まれています 照代

大坪桂子先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

書譜

△暮らしに役立つ書▽

近所の軒先にてゐる坊主が二つ、
並んで揺れてゐた。今週末、楽しみに
してゐる夏まつりのために、幼い兄妹が
晴れを祈って作ったそうです。

その日は、私たちの温泉ドライブ計画
の日です。二人のお祈りが届いて、好天に
恵まれることでしょう。温泉街の散策や
山並みの緑も楽しみそうです。朝十時に
お迎えに行きますね。

由美子

野のある便箋に書いてみよう。△26 cm × 18 cm▽ 紙質は自由。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

兵 頭 白 慧 先 生 書

一般硬筆部参考手本＜B＞ — 8月末日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

	ならない。時代がそれを迎へ術はある。	それでも記憶は簡単にいかなければ	も減っている。時の流れには抗し難い。	なる。全国戦没者追悼式の参列者	戦争を知り、語れる人が年々少しく
段 級					
氏 名					

小 畠 秋 聲 先 生 書

(この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。)

風の道

小学4年

茶つみ

小学3年

むぎのほ

小学2年

こめ

ようねん・小学1年

人権尊重

中学2・3年

人間の尊厳

中学1年

天然肥料

小学6年

秋の夜長

小学5年

坂元紫香先生書

△条幅 ¼ Ⅱ 四尺画仙紙半折 ¼ : 68 cm × 17・5 cm ▽

ようねん・小学一年

次号予告「パ
リ」



□「め」の二画目は、一画目よりも高い位置から書き始めましょう。「ハライ」はていねいに。

小学二年

次号予告「みかづき」



□「トメ」「ハネ」「ハライ」のふでづかいのちがいに気をつけて、のびやかに書きましょう。

坂元紫香先生書

小学三年

次号予告「つり糸」



□「茶」は「冠」と下部のバランスに注意し、ひらがなは横を広く、伸びやかに書こう。

小学四年

次号予告「名
月」



□「風」「道」の「部首」とのバランスや、大きさに注意し、元気のある作品に心がけよう。

吉田成美先生書

小学五年

次号予告「実りの里」

秋の夜長

□「秋・夜」の「右払い」の位置に気をつけて。「長」は五画目の横画で、二等分になるように。

小学六年

次号予告「決意」

天然肥料

□全体的に横画をや、右上がりに書き、字形をたて長にすっきりと見せましょう。

秋永春霞先生書

中学一年

次号予告「銀河」(行書)

人間の尊厳

□筆の穂先を使って、線の強弱、画数の変化に注意し、明るさのある作品に心がけよう。

中学二・三年

次号予告「夕映えの空」(行書)

人間の尊重

□墨をしつかりとつけ、リズムに乗って行書の筆意を意識して伸びやかに書こう。

吉田成美先生書

道首者以之

小学三年

五

小学二年

